

東都大学球 26年ぶり 32回目優勝



▲ 1部昇格即優勝を果たし、胸上げされる齋藤監督＝撮影：齊藤麻莉奈（経営3）

「やったぞ、新生野球部の誕生だ」。野球部が26年ぶり32回目の優勝を決めた5月20日の東都大学野球春季リーグ拓大戦（神宮球場）は、野球部応援のため一部学部学生が休講になったこともあり、学生を中心に校友、ご父母ら約5000人が熱い声援を送った。

ファイナルプレーのたびに大きな拍手と歓声がわき起こり、スクールカラーの緑色のうちわやメガホンで応援席が大きく揺れた。全学応援団の海野亮人団長（法4）は「今までにない皆さんの観客が、校歌で腕を振っている姿が感動的だった」と声を弾ませた。

その大声援も後押ししたのか、専大野球部は初回の1点を守りきり、「戦国」と称される東都リーグの頂に立った。しかも1部復帰即優勝、最多優勝記録更新も果たした。生まれ変わった古豪を祝福する紙テープが神宮の空を舞い、胸上げされる選手、監督に、満場のスタンドから惜しみない拍手が送られた。

初観戦という佐次本隊也さん（経営3）、ソフトテニス部）は「この瞬間に立ち会えたことを誇りに思う。学生も卒業生もたくさん来ていて、専大の団結力は素晴らしい」と笑顔で話した。校友の

東都リーグで優勝した後輩に、野球部OBからの祝福のメッセージが寄せられた。広島東洋カープの黒田博樹選手は「26年ぶりのリーグ優勝、おめでとうございませう。後輩たちの最後まで諦めない、粘り強い戦い」

「後輩の活躍に感動」
黒田選手と松本選手
黒田選手は「26年ぶりのリーグ優勝、おめでとうございませう。後輩たちの最後まで諦めない、粘り強い戦い」

専大野球部の1部リーグ優勝、誠におめでとうございませう。多くのOB、関係者がこの瞬間を待ち望んでいました。これからは名門の名に恥じぬよう後輩には更なる精進を期待しています」とコメントした。

主将を務めた2006年秋季リーグで1部復帰を果たした読売巨人軍の松本哲也選手は「専大野球部の1部リーグ32回目の優勝、誠におめでとうございませう。多くのOB、関係者がこの瞬間を待ち望んでいました。これからは名門の名に恥じぬよう後輩には更なる精進を期待しています」とコメントした。



▲ 講演する岡本みね子さん（右）と小山教授

「監督は言い訳がきかない。いかに孤独な仕事か」と話した。

「独立愚連隊」や『肉弾』など、テンポの良い映像と反骨精神あふれる作風で愛された映画監督の岡本喜八（1924～2005）。作品にまつわる秘話を、妻でプロデューサーの岡本みね子さんが語り、小山教授が解説する。

「監督は言い訳がきかない。いかに孤独な仕事か」と話した。

大観衆 歓喜のスタンド

「やったぞ、新生野球部の誕生だ」。野球部が26年ぶり32回目の優勝を決めた5月20日の東都大学野球春季リーグ拓大戦（神宮球場）は、野球部応援のため一部学部学生が休講になったこともあり、学生を中心に校友、ご父母ら約5000人が熱い声援を送った。

東都大学野球リーグ 優勝回数トップ5校 (1931～2015年春季、1943～45年は中断)

順位	大学	回数
1	専修	32
2	駒澤	27
3	中央	24
4	亜細亜	23
5	日本文学	22



▲ 26年ぶり32回目の最多優勝が決まり、喜びにわく専大応援団は5月20日、神宮球場

三修専修

専修大学 ホームページ
http://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行
(定価一部590円)
発行所
専修大学広報課
〒101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 1 学校法人専修大学平成26年度決算概要
- 2 専大定期総会・新会長に本多英夫氏
- 3 世界剣道選手権出場のリリ代表チーム
- 4 本学剣道部員と合同稽古・親善試合
- 5 石巻専修大学特集 坂田隆学長・3学部長メッセージ
- 6 キャンパス生活/テイラー文庫/就職
- 7 カルカリー大生と文学部生が交流会/長期交換留学生(第2期)決定

学校をつくらう

創立者4人の青春物語
DVD絶賛販売中(購買会他)

妻が語る「鬼才」岡本喜八 「反戦の信念貫いた」

人文科学研究所公開講演会

喜八監督は生前、向ヶ丘遊園駅の近くに居住。没後10年の節目に、喜八作品のファンである小山太一商学部教授（英語）がみね子さんに講演を依頼し、対談形式での登壇が実現した。

みね子さんは喜八監督の13歳年下。早大の映画研究会で活動中に喜八監督と知り合い、卒業後に結婚。68年からはプロデューサーとして、資金集めからスタッフへの炊き出しまで、フル回転で喜八監督を支えた。

小山教授は60～81年制作の8作品について、独自の見聞を語った。

質疑応答で、生田に住まいを定めた理由を問われたみね子さんは「アクションシーンの立ち回りを考える庭が欲しくて、親友に土地を譲ってもらったのが始まり」と笑顔で即答。5年がかりで完成させた自身の初監督作品「ゆずり葉の頃」（公開中）に話題が移ると「監督は言い訳がきかない。いかに孤独な仕事か」と話した。

体験授業フェア

6/21 SUN. 10:00▶14:10

申込不要

- ◆ 分野別授業
- ◆ 経済系3学部の違いについて
- ◆ 大学紹介
- ◆ 大学紹介・学部紹介DVD上映
- ◆ 総合相談
- ◆ 学生スタッフ企画
- ◆ キャンパス見学

入学センターインフォメーション
[神田キャンパス] TEL03-3265-6677
[住田キャンパス] TEL044-911-0794